

平成 26 年度第 3 回二宮町健康増進計画・食育推進計画策定委員会

議 事 要 旨

1 開催日時

平成 27 年 2 月 24 日(火) 午後 1 時 00 分～午後 2 時 30 分

2 開催場所

二宮町町民センター

3 出席者（委員 10 名）

委員 11 名

傍聴希望者 0 名

4 次第

1 開会

2 あいさつ：住田会長

3 議題

(1) 二宮町健康増進計画・食育推進計画町民意見募集結果について

(2) 二宮町健康増進計画・食育推進計画案について

(3) 二宮町健康増進計画・食育推進計画概要版について

5 議題

(1) 二宮町健康増進計画・食育推進計画町民意見募集結果について

事務局より平成 27 年 1 月 9 日から平成 27 年 1 月 23 日に実施した町民意見募集の結果報告

(2) 二宮町健康増進計画・食育推進計画案について・・・資料 1

事務局より資料に基づき説明が行われた。

- 会 長 ご意見、ご質問あるか。
- 委 員 二宮町には栄養教諭がないため、資料 P51 の文言を消した方がいいとの意見があるとのことだったが、今後入る可能性もあるので残しておいた方がいいのではないか。
- 会 長 ご意見あるか。委員から意見があった P54「中学校の給食の放送」について、学期に 1 回という箇所の「1 回」は入れなくていいのではということに関して意見ないか。
- 委 員 現在、学期に 1 回なのか。これから増える可能性があるから回数を限定しない方がいいということで意見されたのではないか。
- 委 員 中学校の給食の放送ということでかなり限定されているが、小学校も食育に取り組んでいる。「中学校の」ではなく「学校の」としていただくと小学校でも取り組んでいることが皆さんにもわかっていただけるのではないか。
- 委 員 実際に小学校でもやっているのか。
- 委 員 やっている。食育として取り組んでいる。
- 会 長 給食の時間に放送しているのか。
- 委 員 給食の時間に限っているわけではなく、食育についての担当がいて子どもたちに話をしている。
- 会 長
事務局 中学校だけ限定すべきではない。
- 会 長 「学校の給食の放送」と訂正し、「学期に 1 回」の「1 回」を削除する。P57 の「かながわ産品学校給食デー」の件に関してはいかがか。委員から提案があったとおり、「児童」だけではなく「生徒」も書き加えていただきたい。
- 事務局 「生徒」を追加する。
- 会 長 他にないか。
- 副会長 歯磨きは歯科医の立場から言うと回数の問題ではない。回数を磨いていても大事なところにあたっていなければ意味がない。1 日 1 回でも寝る前に丁寧に磨けば意味はある。回数の設定は入れるのであれば 2 回でいいかと思う。
- 会 長 回数の問題ではなく質の問題ということか。
- 副会長 そうだ。ただ、割合のなかで 1 度も磨かないという方もいたので、それは問題かと思う。
- 会 長 他にないか。
- 委 員 P57「かながわ産品学校給食デー」は今まではどのようなことをしていたのか。
- 事務局 給食センターが実施しており、神奈川県産の果物や野菜を使用する日を設けているようだ。

委員 献立に神奈川県産の物を使用していると載せているだけなのか、他に子どもたちが理解を深めるような活動をしているのか。

事務局 献立表には書いてあるかと思う。定かではないが給食放送で説明していると聞いたことがある。

委員 私たち農協も素材を提供している。二宮産の玉ねぎを使用してもらっているが、色々な兼ね合いで、全部が二宮産という訳ではない。二宮町にあるものであっても使えないものもある。子どもたちに対して二宮町でできたものを使っているということとをどの様にアピールしているのか。地場産の利用を促進するということだが、どの様な手段で促進しているのか。表現としては問題ないが、実際にやっていただけるかが心配。農産物は安定した量が収穫できる訳ではないので、農家にも前もって計画的に働きかけをする必要がある。給食用にどの位の量が必要か提示があれば、協力する体制はとれると思う。例えば、去年給食センター側とかぼちゃのスープを作る企画があったが、「作りたい」と言われた時点ではかぼちゃの量が足りなかった。年間計画を前もって提示してもらえれば、作付けの段階から必要な量に合わせて作ることが可能になる。地場産の利用を促進するのであれば、給食センター側を含め方法を確立していただきたい。

委員 現状を説明させていただく。どこまでを地元と考えるかによって考え方も分かれると思うが、給食センターでは神奈川県産のものを利用していきたいという意向はある。その中でも二宮産のものについては菜の花、玉ねぎ、みかんなどをアピールしている。神奈川県産の物に関しては、二宮産では補いきれない部分を地元産ととらえて利用している。

委員 二宮ブランド推進事業でアンチエイジングをコンセプトにしているのは根拠があるのか。具体的は何を対象としているのか。

事務局 立ち上げの時には玉ねぎ、しいたけ、みかん、落花生の4品からアンチエイジングをコンセプトに農産物を作っていたが、現在は玉ねぎのドレッシングなど企画商品が増えてきている。

事務局 二宮ブランドをどういった位置づけで作るかをプロジェクトとして考えた時にまず、先程の4品を地場産として作ることから始めた。その中でアンチエイジングという位置づけでの開発にも取り組んだ。まだ裏付けはないがオリーブなど健康にいいとされるものがアンチエイジングに効果的かなどアンチエイジングを軸に進めているところだ。

会長 よろしいか。

副会長 アンチエイジングをコンセプトにするのは最初に決まっていたのか。アンチエイジングという言葉は老化の進行を抑えるイメージが強い。色々考え方はあるが、できる限り健康な状態でエイジングしていくというスローエイジングなどの言葉のほうがいいのではないか。今回出た言葉であれば変えた方がいいと思うが、計画の最初の段階から決まっていたのであれば変えない方がいいのか、どうか。

事務局 現在は方向性が変わってきているとも思われるので、担当である産業進行課に確認する。

事務局 元々のコンセプトがアンチエイジングを前面に出して進めていこうという計画だったので、ここでも残っている。オリーブオイルを使った料理が認知症に良いと言われているので、オリーブの生産に参入するという計

画もある。

副会長 健康ということに効果がある物が多いのではないかと思う。アンチエイジングという言葉が少しずれている気がする。

事務局 二宮ブランドに関してはその様なコンセプトで始まっているが、みなさんのご意見は担当者に伝えていきたい。

会長 よろしいか。

委員 P45「喫煙・飲酒等の学校教育の充実」について、とりあげられているのが中学校だけだが、小学校の保健の授業でも喫煙・飲酒に関して扱っているので入れていただきたい。

事務局 小中学校の書き方として小・中学校と「・」を入れた方がいいか。

委員 入れていただきたい。

会長 一般の方にとって文章だけではかたい感じなので、例えば、二宮産の野菜で給食を作っている写真を載せてみるなど視覚的にやわらかい印象にするのもいいと思うがどうか。以前広報で見たことがあるが。

事務局 菜の花の写真を載せたことがある。写真を何枚か入れたいと思う。

委員 P45「目標数値」について、一番下の欄が「減少」となっていて数値が書かれていないがなぜか。

事務局 現状値が0.6%と低いため、それより減らすとなると数値の設定がしづらく、「減少」とした。

委員 他が数値で設定されているので違和感を感じた。0%を目指すというのもいいのではないか。

会長 アンケートの対象年齢が40～50代の飲酒量の多い世代ではなかったからか、現状値が少ない。

事務局 アンケートの対象が健康意識の高い年代だったからと思われる。

会長 なかなか難しいと思うが、目標は数値で出した方がいいか。

委員 やはり違和感を感じるので、数値が良い。

委員 検討していただきたい。

事務局 減塩について、大人になって味に慣れてしまっただけでは薄味にするのは大変なので、小学校の頃から意識をして食事をすべきだと言われているが、そういった点は計画に入っていないか。

会長 どこかに文言を入れたいと思う。

委員 お願いする。他にご意見、ご質問ないか。

事務局 P50「行動目標」に「1日3食、主食・主菜・副菜のそろった食事と適塩を心がけよう」とあるが、本文のなかに減塩について何も書かれていない。

事務局 「町民の取り組み」の中に先程ご指摘のあった小さい頃からの減塩の習慣について加えたいと思う。

委員 P42「目標数値」の「自殺者数」は減少ではなく0にすべきではないか。

会長 目標は当然0かと思うので修正をお願いする。他に現状値に数値が入っていないものに関しては数値がわからないということか。

事務局 把握できていない。

会長 他にないか。なければ次の議題に移る。

(3) 二宮町健康増進計画・食育推進計画概要版について

事務局より資料に基づき説明が行われた。

- 会 長 何かあるか。
- 副会長 町民の取り組みのページについて、項目の分け方が見づらくなった様に感じる。元々の計画書は6段階の年代別ステージに分かれていて、それぞれのステージに分けて取り組みが書かれていた。その方がわかりやすく感じるが、みなさんどうか。
- 委 員 年代別でまとめるか、テーマ別でまとめるか、どちらがわかりやすいか。
- 副会長 年代別の方がわかりやすく感じる。各々のテーマが年代別に違ってくるのを強調したいのであれば概要版の方がいいと思うが、各々の年代のかたが自分ほどの様な取り組みをすればいいのかを見たい時には年代別に書かれていた方がわかりやすいのではないか。
- 会 長 いかがか。
- 委 員 概要版の様にするのであれば、別枠で書かれている年代の説明をそれぞれの取り組みの中に入れた方がいいのではないか。
- 委 員 文字だけだとかたい感じになり、読みづらいが、概要版は絵が使われていて見やすくなっている。あとはどの項目がどの年代に関するものかを入るとさらに見やすいと思われる。
- 会 長 作成は大変かと思うが、もう少しわかりやすくすることはできるか。
- 事務局 このままの基本目標でその中にどの年代に関するものかを文字なりイラストで一目でわかりやすくなる様に検討したいと思う。
- 会 長 よろしいか。他にご意見あるか。特にご意見なければ、計画の概要版はこれでよろしいか。
- 委 員 表紙がとてめかたい感じではないか。「二宮町健康増進計画・食育推進計画」の方が前面に出ていて二宮の言葉である「豊かな自然で育む健康な心とからだ」が小さく書かれているが、言葉の方を大きく書いた方がわかりやすい感じになるのではないか。
- 事務局 その件に関しても内容と合わせて検討したい。
- 会 長 他にご意見ないか。内容に関しては本日ご意見いただいた件を検討していただくということで概要版についてはこれでよろしいか。よろしければ挙手をお願いします。ありがとうございます。みなさんに承認していただいたということで、本日の議題は終了する。委員の方々、3回の会議で色々のご意見いただきありがとうございます。事務局の方にお返しする。
- 事務局 計画書概要版については3月末に完成予定なので、出来次第委員のみなさんにはお渡しする予定だ。
- 事務局 最後に健康福祉部長西山よりごあいさつさせていただきます。
- 部 長 この度はお忙しい中、委員会にご出席いただき感謝する。議事の進行にご協力いただいた会長ありがとうございます。みなさんの貴重なご意見

をいただき、計画を策定することができた。計画の中にもある様にPDC Aサイクルを使い、この計画を進めていくことになっているが、「P:PLAN」が完成となったので、次年度からは「D:DO」の段階で計画に沿って実際に行っていく作業となる。平成36年度を最終年度として目標値を設定しているのので、その際には進捗状況をご報告し見直しを行う運びとなるので、その際にはまたご意見をいただく場合もあるかと思うので、今後ともご支援ご協力をお願いしたい。

事務局

以上をもって第3回二宮町健康増進計画・食育推進計画策定委員会を終了する。ありがとうございました。

以 上